

# 第37回公民館のつどいが開催されました 「笑顔でつながろう 交流の輪」

11月23日（祝）に第37回公民館のつどいが盛大に開催されました。

「公民館のつどい」は、公民館を利用するサークル同士が出会い、新しい人と知り合い、より一層、公民館活動を楽しむための「交流の輪」を広げる事業です。今年も市民の実行委員の皆さんが企画し、盛大に開催されました。

今年の各館の発表では、交流の輪を広げつないでいく「地域貢献活動（自分たちの日頃の学びの地域への還元）」や「活動長期化の秘訣」などについて、6サークルが発表を行いました。

また、新たな企画として、参加者全員で歌を歌いました。各館のサークルから選定された曲目はどれも懐かしく、思い思いに歌声を通して今という時間を共有、会場全体が一体感に包まれました。参加者一人ひとりが、公民館における学びと地域の絆について考え、今後の活動に活かす学びを持ち帰る時間となりました。

来場者数は103人にのびりました。



当日の様子



## 発表サークル

- ◆本館
  - ・笑いヨガクラブ「笑輝」
  - ・シャン ソ ニエ
- ◆松林分館
  - ・大人の塗絵
  - ・童謡をうたう会  
ななつの子
- ◆白梅分館
  - ・熟年ひろば
  - ・アロハ・ラニ

# 人生うたい語りのつどいが 開催されました

## 開催されました

12月7日（金）、高齢者を対象とした「人生うたい語りのつどい」が盛大に開催されました。

このつどいは、公民館3館で行われる60歳以上の市民を対象とした事業「生きがいひろば」の成果発表と、市民の皆さんの交流の場として、毎年実施しています。

今年度は、公民館本館「童謡・唱歌の合唱」、松林分館「カントリーラインダンス」、白梅分館

「エッセイ」が発表されました。リフレッシュタイムでは、参加者と来場者全員でカントリーラインダンスのステップに挑戦しました。

ロビーでは、公民館本館「松ぼっくりでクリスマスリースを作ろう」、松林分館「とび出すカード作り講座」の作品と白梅分館のエッセイ原稿が展示され、来場者の目を楽しませてくれました。

当日の様子



本館



松林分館



白梅分館